

常任委員会の審査かじ

足利市税条例等の改正について (議案第47号)

問 法人市民税の減収分は地方交付税でどの程度措置されると見込んでいるのか。

答 本市の財政状況からすると、税収が減った以上に交付税はふえてくると考えている。

足利市手数料条例の改正について (議案第48号)

問 全資産評価証明書などは記載できる件数が減るのか。

答 同じ件数を記載するには証明書が2枚になってしまい、その場合に従来と同じ手数料とするための条例改正である。

平成26年度 足利市一般会計補正予算(第3号)について (議案第49号)

問 緊急雇用創出事業費の内容について聞きたい。

答 国の地域人づくり事業を活用し、市内企業での雇用を促進するものである。今回は観光関連業種で活躍する人材の雇用創出に本事業を使いたい。

問 債務負担行為の防犯灯LED化事業で自治会の負担はどうなるのか。

答 電気料は今までどおり自治会の負担と市の補助でやらせていただくが、維持管理は全て市で行うため、自治会の負担はなくなる。

足利市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について (議案第53号)

問 家庭的保育者の資格要件は保育士と同等の知識経験を有すると市長が認める者と規定されているが、具体的な内容を聞きたい。

答 家庭的保育者の位置づけは研修制度を設けており、基礎研修や認定研修を受けすることが条件となつていて、また、これに合わせて、家庭的保育補助者も基礎研修を受けることになつていて。

足利市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について (議案第54号)

問 認定こども園は、幼稚園と保育所の機能を合わせ持つが、一日の流れはどのようになるのか。

答 施設から保護者に対し、運営方法や一日の流れについての説明をし、保護者の方が納得した上で預けてもらうことになる。施設の責任において弾力的な対応をしながら子供にとってあまり影響のないような形で運営されると思っている。

問 本市独自で行ってきた、すこやか保育、第2子・第3子の保育料の助成制度については、変わらずに継続するのか。

答 新制度になつても、今まで進めてきた考え方は、すべて踏襲してやっていきたい。

工事請負契約について (議案第66号)

問 市道鹿島山下通り道路改良事業は予定どおり完了するのか。

答 予定どおり平成28年度末に供用開始と考えている。



一般質問 (いっぽんしつもん)

議員が本会議で一般事務や将来に対する方針など市政全般について質問することです。

議案 (ぎあん)

議会の議決を求めるために市長や議員及び委員会が提出する案件のことです。

質疑 (しつぎ)

すでに議題になっている議案などについて、討論、表決（議員が議案に対して賛成または反対の意思を表明すること）の前に疑問点をただすことです。

答弁 (とうべん)

本会議や委員会などで、議員の質疑、質問に対して市長やその他執行機関の長及び関係部局長などが回答や説明を行うことです。

討論 (とうろん)

表決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対の意見を述べることです。

決算審査特別委員会の審査

平成25年度足利市一般会計及び特別会計等の決算を審査するため、議員全員で構成する決算審査特別委員会（委員長：荻原 久雄 副議長、副委員長：小林 貴浩 議員）を設置し、慎重な審査の結果、下記のとおり認定・可決しました。

平成25年度 決算

◆一般会計・特別会計

[単位:千円]

会計別	予算現額	歳入		歳出		歳入歳出 差引残額
		収入済額	収入歩合(%)	支出済額	支出歩合(%)	
一般会計	53,438,520	50,552,435	94.6	48,725,896	91.2	1,826,539
特別会計	介護保険(保険事業勘定)	11,472,200	11,152,414	97.2	10,998,422	95.9
	国民健康保険(事業勘定)	18,337,900	18,299,619	99.8	17,461,296	95.2
	後期高齢者医療	1,475,000	1,452,817	98.5	1,449,488	98.3
	公設地方卸売市場事業	174,000	173,685	99.8	173,682	99.8
	農業集落排水事業	22,000	19,967	90.8	19,957	90.7
	公共下水道事業	5,241,000	5,030,568	96.0	5,029,703	96.0
	堀里ニュータウン下水処理事業	13,800	15,286	110.8	13,245	96.0
合計		90,174,420	86,696,791	96.1	83,871,689	93.0
						2,825,102

◆水道事業会計・工業用水道事業会計

[消費税込] [単位:千円]

会計別	区分	予算額	決算額	執行率(%)
水道事業会計	収益的収入及び支出	収入(水道事業収益)	2,362,900	2,406,271
		支出(水道事業費)	2,268,600	2,175,341
	資本的収入及び支出	収入(資本的収入)	270,600	260,966
		支出(資本的支出)	1,405,317	1,308,270

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,047,304千円は、当年度分消費税資本的収支調整額33,554千円、

過年度分損益勘定留保資金370,501千円、当年度分損益勘定留保資金975,421千円の一部で補てんしました。

(なお、当年度分損益勘定留保資金のうち補てん後の残332,172千円については、翌年度に繰り越すこととします。)

会計別	区分	予算額	決算額	執行率(%)
工業用水道事業会計	収益的収入及び支出	収入(工業用水道事業収益)	156,900	155,629
		支出(工業用水道事業費)	122,500	115,726
	資本的収入及び支出	収入(資本的収入)	100	0
		支出(資本的支出)	56,500	46,426

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額46,426千円は、当年度分消費税資本的収支調整額1,855千円、

過年度分損益勘定留保資金2,565千円、当年度分損益勘定留保資金38,548千円のうち34,531千円及び減債積立金7,475千円で補てんしました。(なお、当年度分損益勘定留保資金のうち補てん後の残4,017千円については、翌年度に繰り越すこととします。)